



弥生町三丁目周辺地区における 防災まちづくりに関する 意見交換会

中野区地域まちづくり分野
弥生町三丁目周辺地区まちづくり協議会
平成27年3月

1

1. 日本で発生した主な地震

2

1. 日本で発生した主な地震

明治時代以降、日本に多大な被害をもたらした地震

1923年9月1日

関東大震災

木と紙でできた家屋、2m未満の細い道路
広範囲・長期間にわたり延焼が拡大

広域避難場所や幹線道路などの避難施設整備へ

1995年1月17日

阪神・淡路大震災

近代的な都市で発生した初めての大規模地震
被害は木造建築物が密集していた市街地で拡大

木造密集市街地の改善へ

2011年3月11日

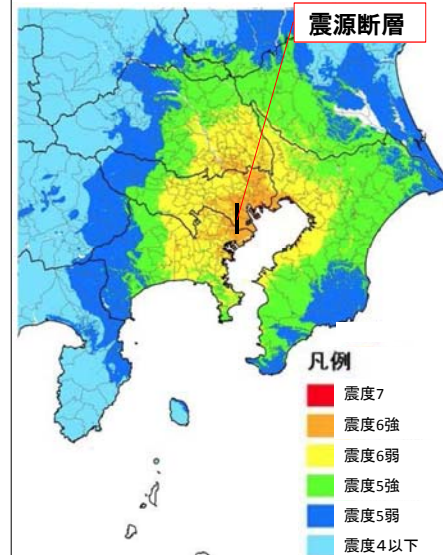
東日本大震災

構造物による防災機能の限界を露呈
社会にも大きな影響

減災の重要性、事前から復興準備を行っておくことの必要性

3

1. 日本で発生した主な地震



都心南部直下地震

発生確率：70%（今後30年間）
規模：マグニチュード 7.3

■ 予想被害

全壊・焼失家屋：最大約61万棟
死者：最大約2.3万人

首都中枢機能への影響
巨大過密都市を襲う被災が懸念



防災まちづくりの必要性

震度分布（都心南部直下地震）

出典：中央防災会議資料を加工

4

2. 阪神・淡路大震災について

5

2. 阪神・淡路大震災について

- 発生年月日 1995（平成7）年1月17日 午前5時46分
- 震源地 淡路島北部
- 震源の深さ 14km
- マグニチュード 7.2

都市部を襲った日本で初めての直下型地震

被害の特徴

- 都市インフラの甚大な被害
- 建物倒壊により圧死者が多発
- 木造住宅密集地域での火災

阪神淡路大震災の建物被害

全焼	約7,100棟
全壊	約10万棟

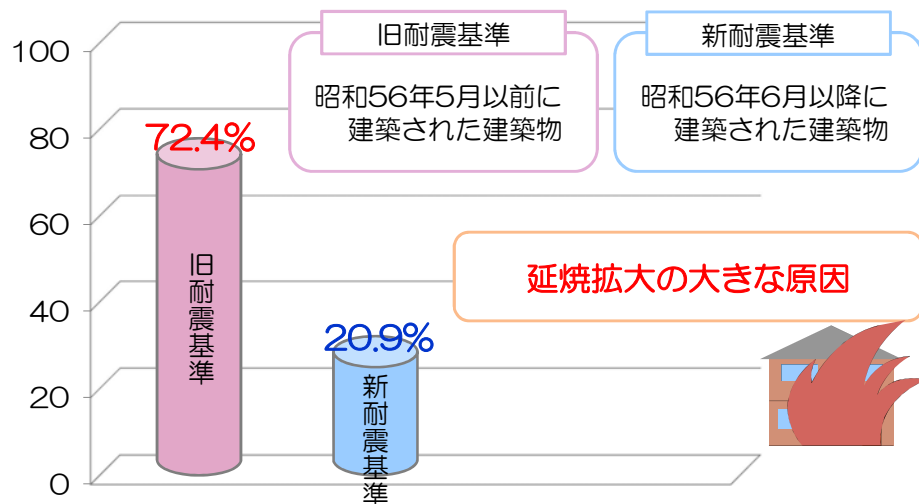
中野区建物棟数

区内	約17万棟
本地区内	1,182棟

6

2. 阪神・淡路大震災について

全壊した木造建物の年代別被害（西宮市）



資料：建設省「災害危険度判定調査」（H9.2月）のデータを基に作図

7

2. 阪神・淡路大震災について



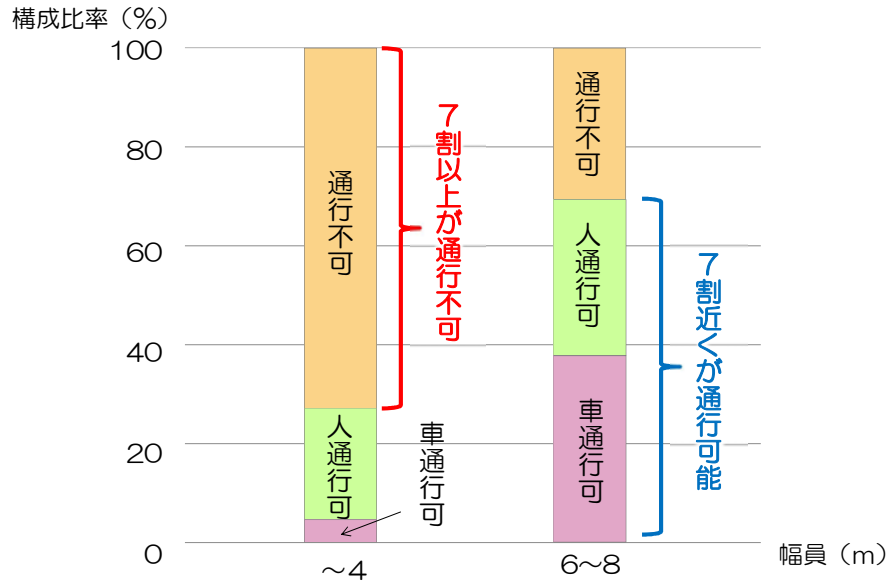
撮影：エイト日本技術開発



資料：西宮市デジタルライブラリー
阪神・淡路大震災

8

2. 阪神・淡路大震災について



資料：都市防災実務ハンドブック地震防災編のデータを基に作図

9

2. 阪神・淡路大震災について



出典：阪神大震災の教訓 日経BP社

10

2. 阪神・淡路大震災について



出典：阪神・淡路大震災 その被害と復旧 (社) 全日本建設技術協会

11

2. 阪神・淡路大震災について

オープンスペースの役割



防災拠点

写真1：地震直後の大園公園

写真2：被災から1か月たった大園公園



避難場所や救援・情報収集の拠点としても活用

写真1：出典「野田北ふるさとネットの取り組み (H22.3)」、写真2：撮影 エイト日本技術開発

12

3. 弥生町三丁目周辺地区の 現況と被災地の比較

13

3. 弥生町三丁目周辺地区現況と被災地の比較



■建物構造別の比率

	耐火・準耐火	防火造・木造
本地区	49.5%	50.5%

■人口密度

	人口密度
本地区 (弥生町一～四丁目)	25,860人/km ²
神戸市長田区	11,342人/km ²

■長田区の火災被害の状況

火災発生件数	27件
全焼棟数	4,759棟
焼失率	11.4%

14

3. 弥生町三丁目周辺地区現況と被災地の比較

15



避難や救助活動などに
支障をきたす可能性がある

■道路幅員別の比率（道路延長）

	4m未満の道路
本地区 (21.3ha)	49.1%

3. 弥生町三丁目周辺地区現況と被災地の比較



防災拠点となる
オープンスペースが不足

	1人あたりの 公園面積
本地区 (一～四丁目)	0.3m ² /人
中野区全体	1.24m ² /人

16

5. 弥生町三丁目周辺地区の 防災まちづくり事業計画

17

5. 弥生町三丁目周辺地区の防災まちづくり事業計画

平成25年6月

東京都による「不燃化推進特定整備地区（不燃化特区）」に指定



平成26年3月

「弥生町三丁目周辺地区防災まちづくり事業計画」

目 標：地区の防災性の向上と居住環境の改善

数値目標：不燃領域率70%の達成

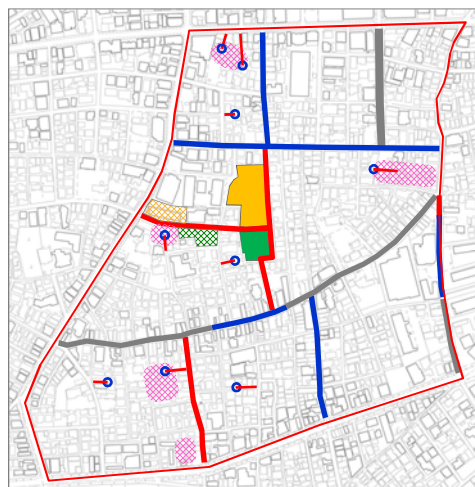
○不燃領域率：まちの燃えにくさを表す指標。
数値が高いほど燃えにくい

○現在の不燃領域率：約60%

事業期間：今年度（平成26年度）～平成32年度

18

5. 弥生町三丁目周辺地区の防災まちづくり事業計画



①避難道路ネットワークの整備

- 道路の新設や拡幅整備
- 行き止まり道路の解消

②都営川島町アパート跡地の活用

- 避難道路
- 一定規模の公園
- 権利者の代替地

③建物不燃化促進

- 建替え補助の導入
- 接道不良敷地の解消

④防災まちづくりの継続的な推進

- まちづくり協議会の設立
- 地区計画の導入

19

4. 中野区南台地区の防災まちづくり事例

20

4. 中野区南台地区の防災まちづくり事例

拡
幅
前



拡
幅
後



21

6. まちづくり協議会について

22

6. まちづくり協議会について

弥生町三丁目周辺地区まちづくり協議会

平成26年12月5日

本地区のまちづくりのルールを検討するために設立

構成

- 旧「弥生町三丁目周辺地区まちづくりの会」の委員10名
- 公募などの新規委員7名

目的

防災まちづくりを継続的かつ着実に推進していくため、
地区計画を含むまちづくりのルールについて検討



取りまとめた上で区へ提案する

23

6. まちづくり協議会について

協議会での主な検討内容

- 地区の問題点の解決策
- 解決策を実現するためのルール

第1回協議会の様子



第2回協議会の様子

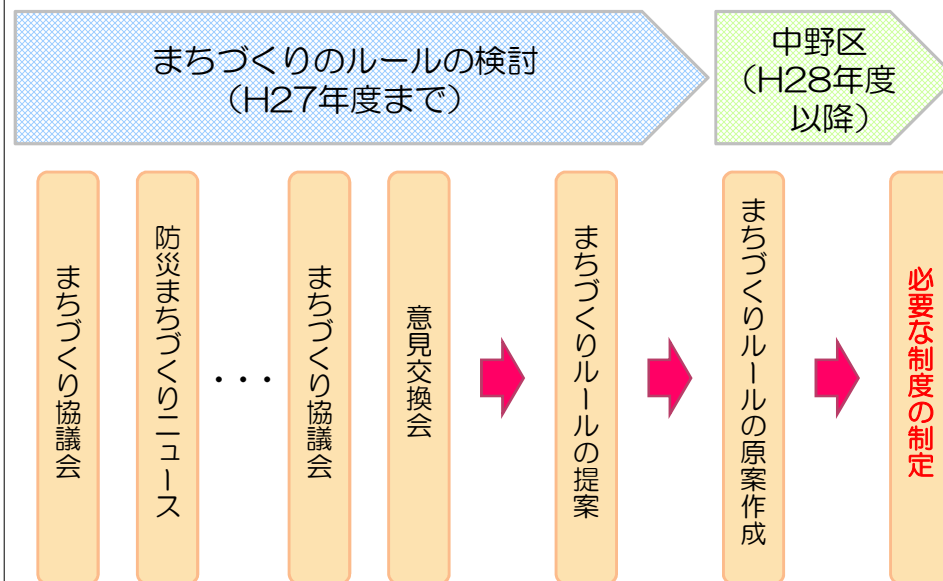


24

7. 今後の流れ

25

7. 今後の流れ



26

ご清聴ありがとうございました。



防災まちなみづくりマスコットキャラクター
「トクン」

27